

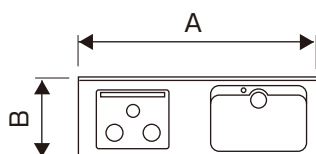
3 キッチン

① システムキッチンのタイプとサイズ (パナソニック電工商品)

キッチンのプランはキッチンセットのレイアウトと、収納及び冷蔵庫、他の部屋との動線から考えていきましょう。

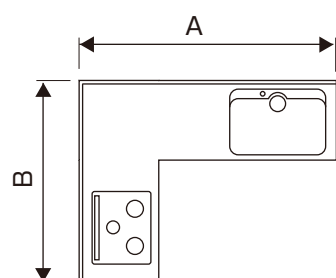
〈I 型〉

※プランはすべて反転仕様があります
単位：mm



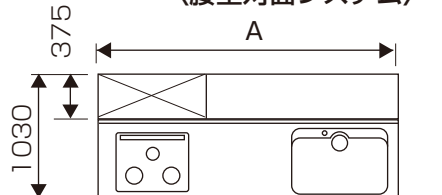
| B | A | | | | | | | | | |
|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 650 | 1800 | 1950 | 2100 | 2250 | 2400 | 2550 | 2600 | 2700 | 2850 | 3000 |

〈L 型〉



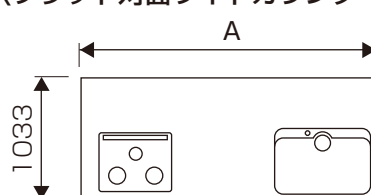
| B | A | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 1650 | 1800 | 1950 | 2100 | 2250 | 2400 | 2550 | 2600 | 2700 |
| 1800 | | | | | | | | |

〈腰壁対面システム〉



| A | | | |
|------|------|------|------|
| 2420 | 2570 | 2620 | 2720 |

〈フラット対面ワイドカウンター〉



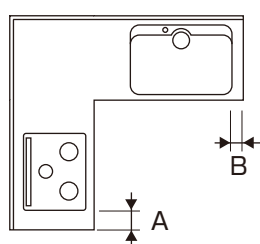
| A | | |
|------|------|------|
| 2435 | 2585 | 2735 |

※加熱調理器幅600mm仕様の場合です。加熱調理器幅750mmについても同じサイズのタイプがあります。

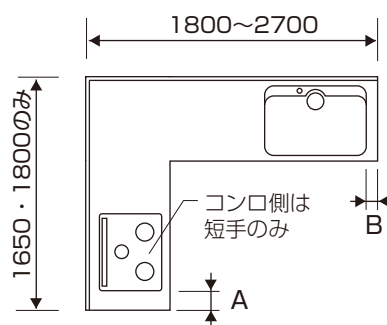


☀️ L型システムキッチンのルール

- ① 長手側にしかシンクがつかないなど、加熱調理器・シンクの位置に決まりがある
- ② 加熱調理器側の寸法は短手のみサイズは1650~1800のみ

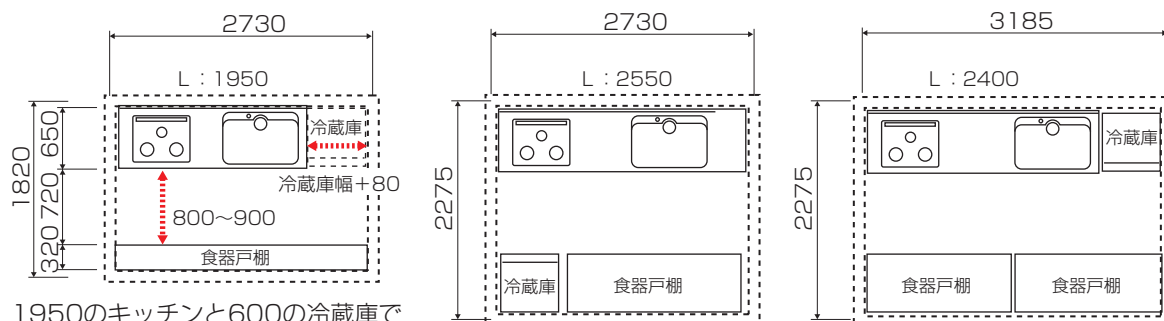


サイズアップしても
AとBは変わらない

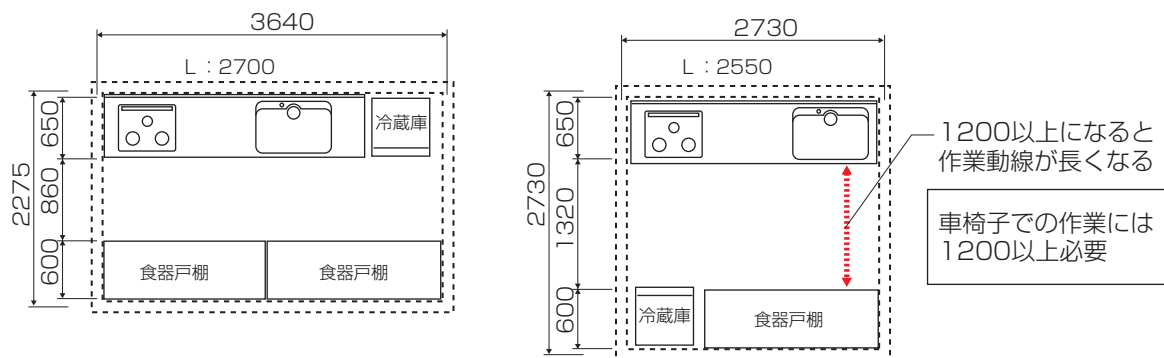


②タイプと広さ（I型）

キッチン本体だけでなく電気製品の大きさや設置場所、冷蔵庫の開閉方向に考慮しましょう。

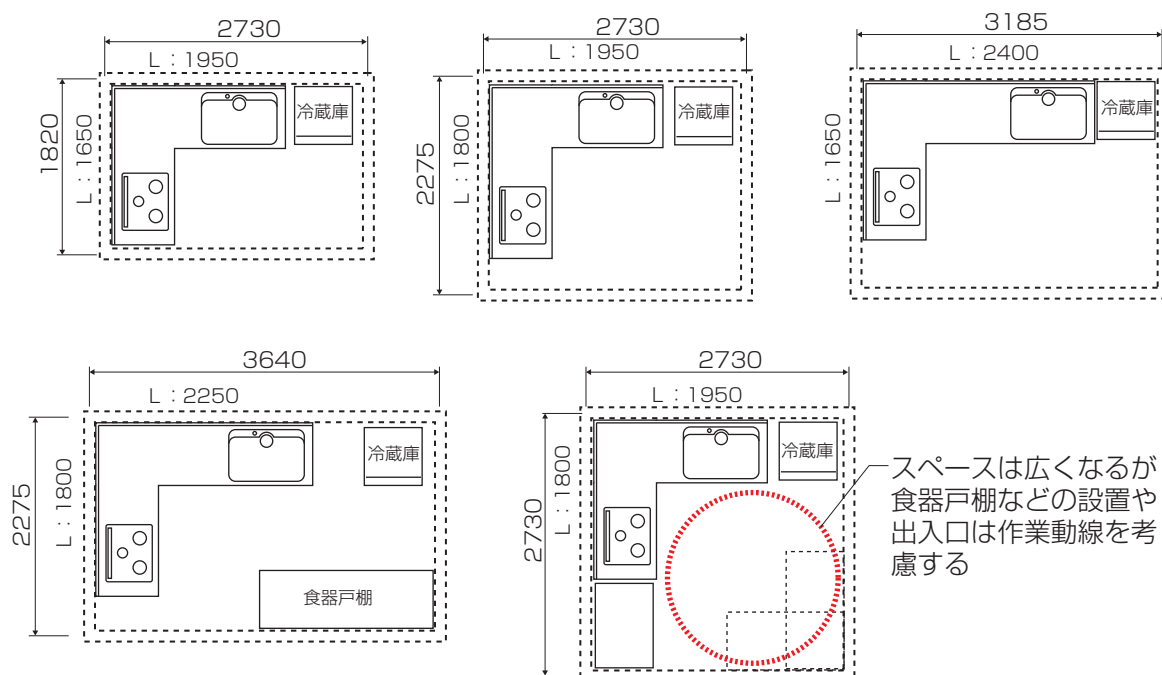


1950のキッチンと600の冷蔵庫で
最小の組み合わせです
(冷蔵庫の両サイドのあきに注意)



③タイプと広さ（L型）

規格品のL型タイプでは、加熱調理器やシンク位置に決まりがあり、プラン上のレイアウトをその範囲で行う必要があります。(P1参照)



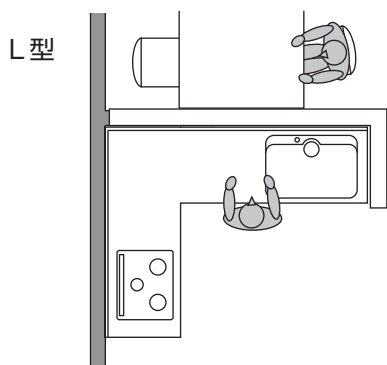
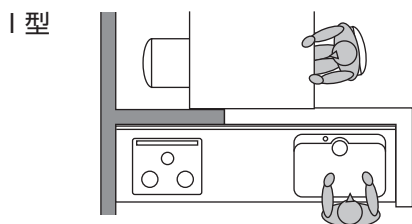
※プランはすべて反転仕様があります



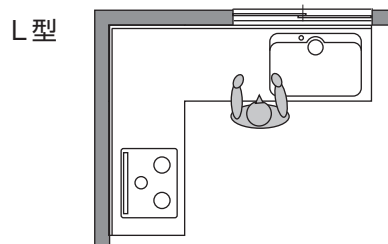
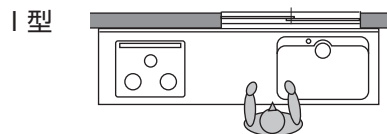
対面キッチンとオープンキッチン

■システムキッチンの主なレイアウトとタイプ

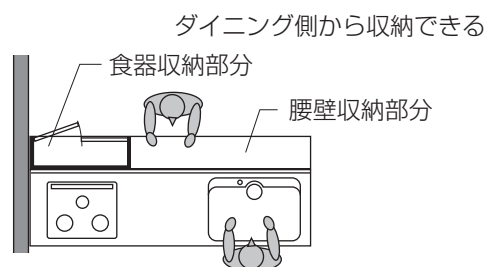
〈対面キッチンタイプ〉



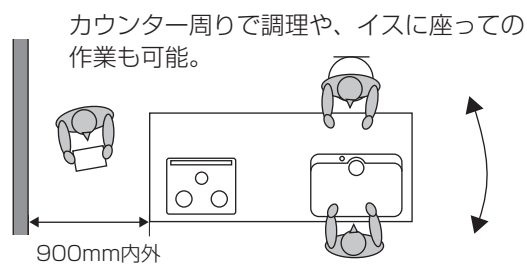
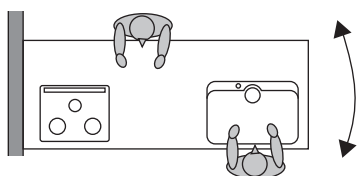
〈壁面向きタイプ〉



腰壁対面システム

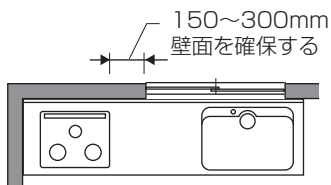


〈オープンキッチンタイプ〉

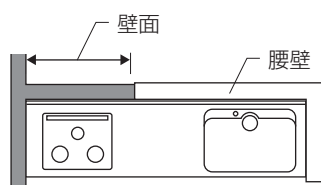


キッチンレイアウトの注意点

■加熱調理器の前面は必ず壁面にする。(窓など開口部はダメ!)



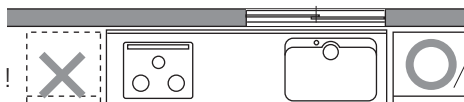
〈壁面側キッチンの場合〉



〈対面キッチンの場合〉

■冷蔵庫の位置について

加熱調理器側は原則配置しない!



冷蔵庫設置の注意点

ビルトインタイプ以外の冷蔵庫は側面放熱なので左右に2~5cmの隙間が必要



冷蔵庫
シンク横はOK!